

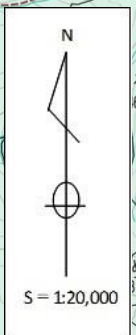
## 特記仕様書

(森林環境保全整備事業 (立丸山国有林))

1. 虫害時期においては、防虫対策として薬剤散布を行い製品の品質管理に努めること。
2. 特別な事情がある場合には、国有林材の生産時期及び数量を変更することがある。
3. 林業機械が林道を走行する場合は、雨天時を避ける等林道の保全に努め、販売した丸太を運搬するときの支障とならないようにすること。
4. 本事業地は、国有林材（製品）の安定供給システム販売における直送システムの対象となる可能性がある物件である。  
安定供給システム販売の公募において直送システムに係る企画提案があり、協定締結に至った場合には、製品生産事業請負標準仕様書第32条第2項に基づき、封印の実施を委任する。  
また、山元土場での巻立経費および検知数量を直送システムに対応した内容に変更し、その実施に当たっては変更契約を締結するものとする。  
※直送システムとは、山元土場における検知を行わず、安定供給システム協定者が山元土場から自ら運搬し、原木選別機等により計測された本数および材積を採用する方法をいう。
5. 事業地付近で令和8年7月末頃までニホンジカ被害防除事業を実施していることから、実行の順序については監督職員と打ち合わせの上決定すること。

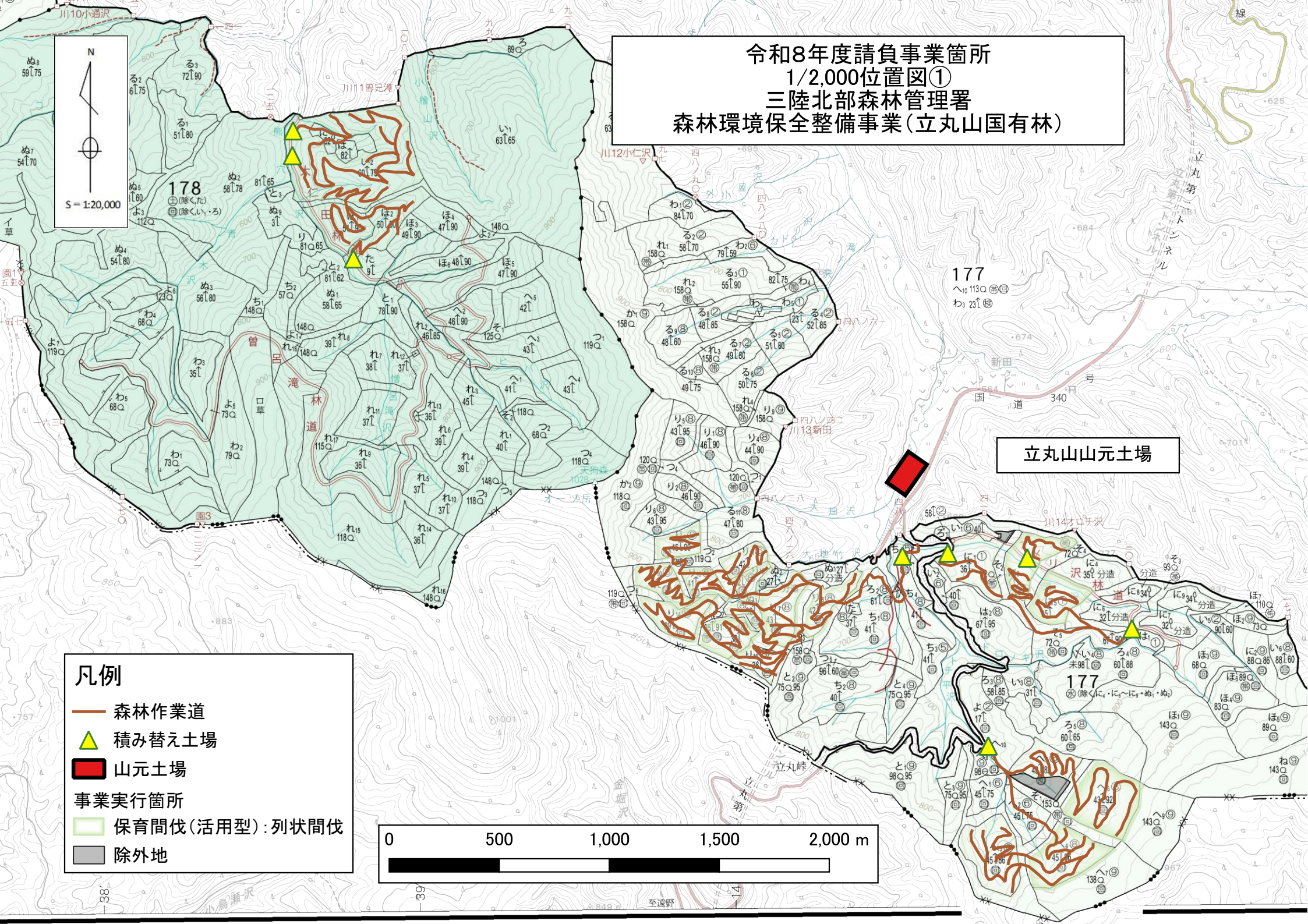
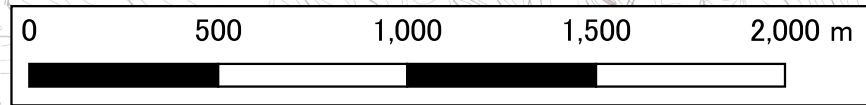


令和8年度請負事業箇所  
 1/2,000位置図①  
 三陸北部森林管理署  
 森林環境保全整備事業(立丸山国有林)

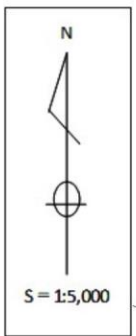


立丸山山元土場

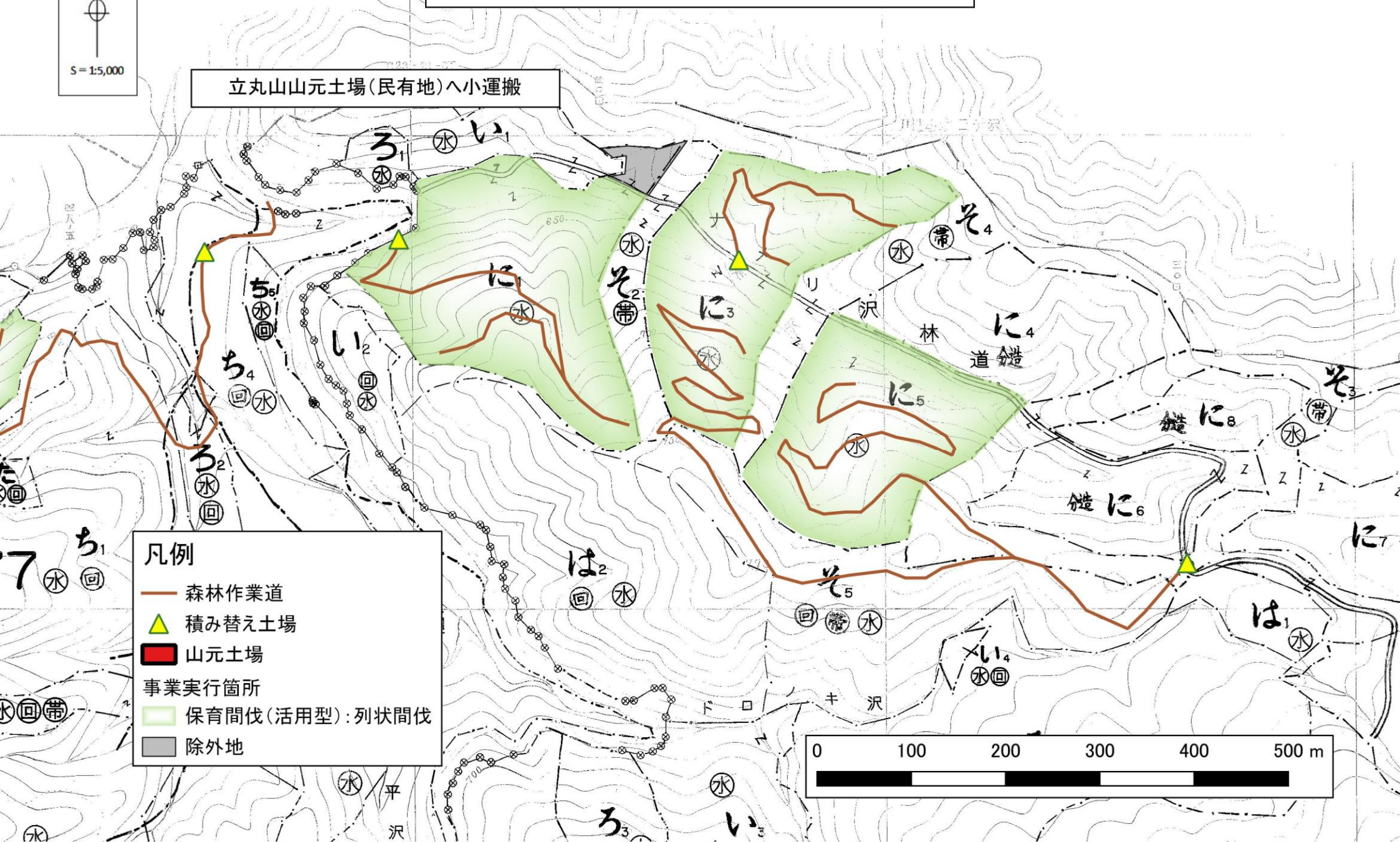
- 凡例**
- 森林作業道
  - ▲ 積み替え土場
  - 山元土場
  - 事業実行箇所
  - 保育間伐(活用型): 列状間伐
  - 除外地



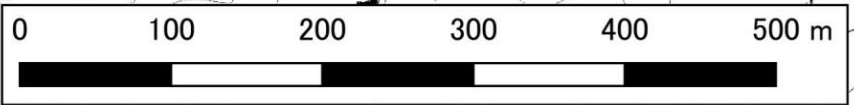
令和8年度請負事業箇所  
 1/5,000位置図①  
 三陸北部森林管理署  
 森林環境保全整備事業(立丸山国有林)



立丸山山元土場(民有地)へ小運搬



- 凡例
- 森林作業道
  - ▲ 積み替え土場
  - 山元土場
  - 事業実行箇所
  - 保育間伐(活用型):列状間伐
  - 除外地

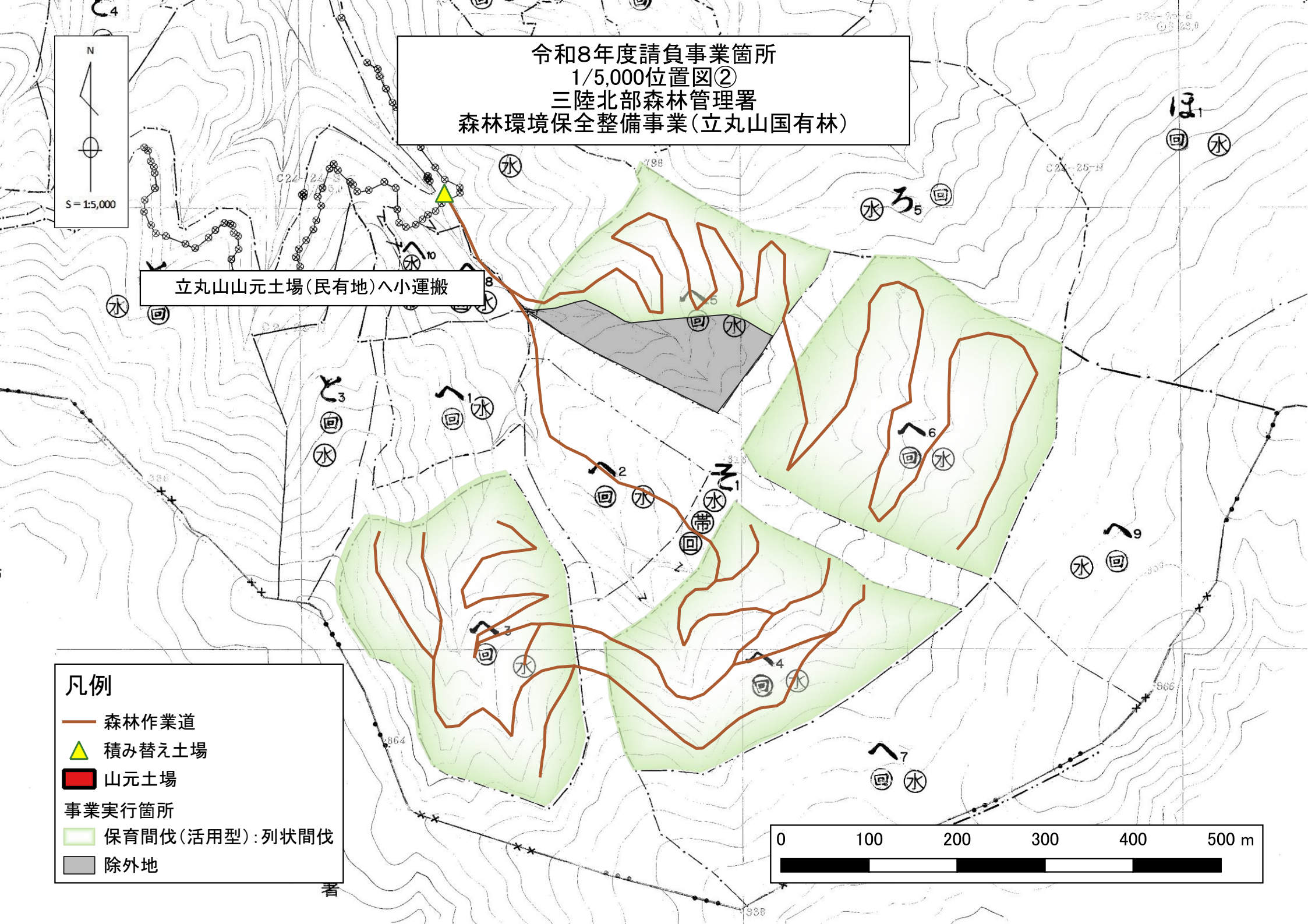
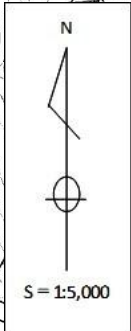
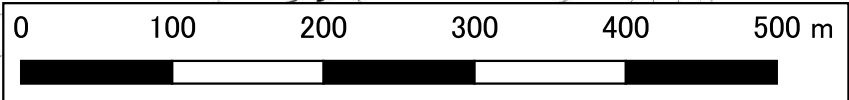


令和8年度請負事業箇所  
1/5,000位置図②  
三陸北部森林管理署  
森林環境保全整備事業(立丸山国有林)

立丸山山元土場(民有地)へ小運搬

凡例

- 森林作業道
- ▲ 積み替え土場
- 山元土場
- 事業実行箇所
- 保育間伐(活用型):列状間伐
- 除外地

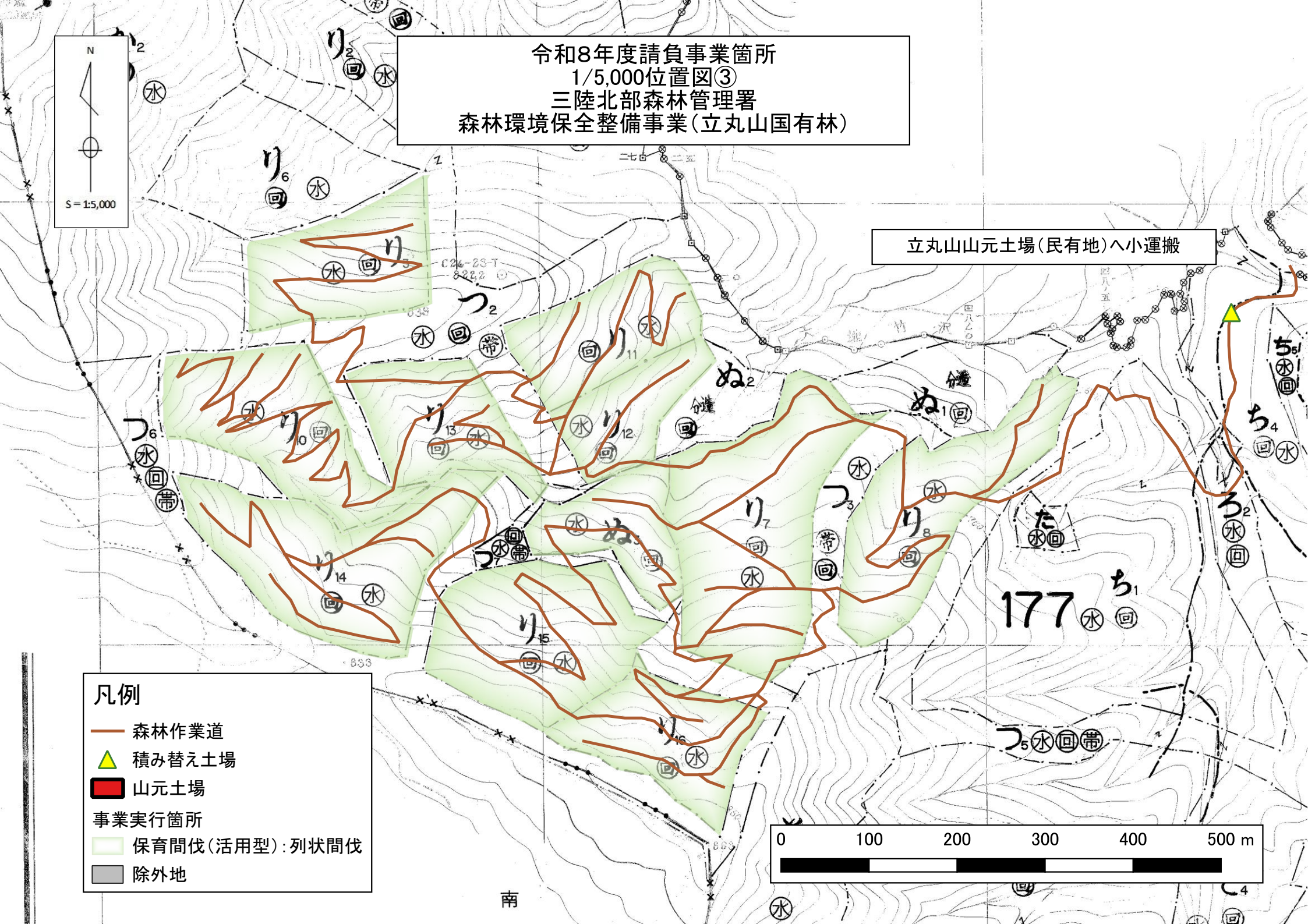
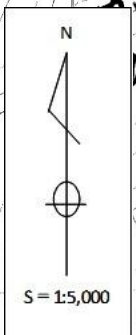
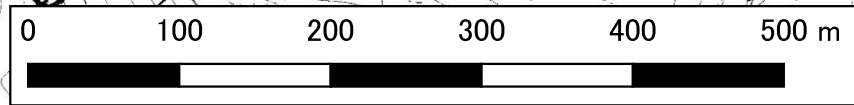


令和8年度請負事業箇所  
 1/5,000位置図③  
 三陸北部森林管理署  
 森林環境保全整備事業(立丸山国有林)

立丸山山元土場(民有地)へ小運搬

凡例

- 森林作業道
- ▲ 積み替え土場
- 山元土場
- 事業実行箇所
- 保育間伐(活用型):列状間伐
- 除外地





令和8年度 林分条件調査表

森林管理署	三陸北部森林管理署
物件番号	1
物件名	森林環境保全整備事業(立丸山国有林)

林小班	保安林種別等	主要樹種	林齢	事業区分	伐採方法	面積 ha	伐採率 %	平均胸高直径 cm	立木資材量			生産量			予定作業量											最寄り市町村からの距離 km	備考													
									本数	材積 m³	m³/本	N m³	L m³	計 m³	伐倒		集・造材		小運搬巻立			森林作業道作設		林地保全				土場作設等 h	砂利数量 m³	薬剤散布(スプレイン)	鉄板規格*枚数									
															方法	数量 m³	方式	数量 m³	フォワーダ片道運搬距離 m	数量 m³	グラブ付きトラック片道運搬距離 m	数量 m³	林地傾斜 緩・中・急	延長 m	2種編柵 m							緑化 m²								
177に1	水涵保	スギ	42	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	5.02	25	22	1,339	483	0.36	333	11	344	全木	483	プロセッサ	344	293	344	500	344	中											川井総合事務所	20.0					
177に3	水涵保	スギ	42	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.70	25	22	1,239	426	0.34	291	7	298	全木	426	プロセッサ	298	489	298	800	298	中														20.5			
177に5	水涵保	スギ	41	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.53	25	20	810	250	0.31	133	27	160	全木	250	プロセッサ	160	615	160	1,500	160	中															21.3		
177へ3	水涵保	カラマツ	51	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	7.01	25	20	1,143	381	0.33	156	76	232	全木	381	プロセッサ	232	1,528	232	1,800	232	中															22.5		
177へ4	水涵保	カラマツ	51	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	6.62	25	20	1,078	360	0.33	147	71	218	全木	360	プロセッサ	218	975	218	1,800	218	中															22.0		
177へ5	水涵保	アカマツ	49	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.31	25	18	655	135	0.21	53	22	75	全木	135	プロセッサ	75	627	75	1,800	75	中																21.6	
177へ6	水涵保	カラマツ	49	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	8.09	25	20	1,318	440	0.33	180	88	268	全木	440	プロセッサ	268	1,766	268	1,800	268	中																22.8	
177り3	水涵保	カラマツ	51	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.02	25	20	490	164	0.33	67	31	98	全木	164	プロセッサ	98	2,142	98	400	98	中																21.7	
177り7	水涵保	スギ	49	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.76	25	18	1,400	379	0.27	260	7	267	全木	379	プロセッサ	267	1,122	267	400	267	中																20.7	
177り8	水涵保	スギ	48	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.22	25	18	936	250	0.27	172	5	177	全木	250	プロセッサ	177	828	177	400	177	急																20.4	
177り10	水涵保	カラマツ	46	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.92	25	20	624	181	0.29	112	10	122	全木	181	プロセッサ	122	2,202	122	400	122	急																21.8	
177り11	水涵保	スギ	48	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.12	25	20	455	130	0.29	71	11	82	全木	130	プロセッサ	82	1,557	82	400	82	急																21.2	
177り12	水涵保	スギ	48	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.41	25	24	398	196	0.49	142	3	145	全木	196	プロセッサ	145	1,331	145	400	145	急																20.9	
177り13	水涵保	アカマツ	47	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.02	25	18	400	83	0.21	32	13	45	全木	83	プロセッサ	45	1,536	45	400	45	急																21.1	
177り14	水涵保	カラマツ	45	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.64	25	20	778	226	0.29	141	13	154	全木	226	プロセッサ	154	2,278	154	400	154	中																21.9	
177り15	水涵保	スギ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	3.64	25	20	778	226	0.29	141	13	154	全木	226	プロセッサ	154	1,782	154	400	154	急																21.4	
177り16	水涵保	カラマツ	44	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	2.36	25	20	510	146	0.29	91	8	99	全木	146	プロセッサ	99	1,440	99	400	99	中																21.0	
177ぬ3	水涵保	スギ	38	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	1.64	25	22	613	217	0.35	152	0	152	全木	217	プロセッサ	152	1,387	152	400	152	中																21.0	
178い2	土流保	カラマツ	66	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	18.97	25	18	4,558	1,140	0.25	428	209	637	全木	1,140	プロセッサ	637	969	637	7,400	637	急																26.4	
178ほ1	土流保	スギ	57	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.42	25	22	970	365	0.38	221	26	247	全木	365	プロセッサ	247	531	247	8,100	247	急																26.6	
178ほ2	土流保	スギ	56	保育間伐(活用型)	列状間伐(1伐3残)	4.54	25	20	1,002	341	0.34	197	29	226	全木	341	プロセッサ	226	389	226	8,100	226	急																26.5	
合計						96.96			21,494	6,519	0.30	3,520	680	4,200		6,519		4,200		4,200		4,200		19,935	0	0	バックホウ 0.45m³ 10h	C-80 40m 岩ずり 10m			3m×10枚 201日	コルゲート板 600mm×5m 4本 1,000mm×5m 4本			除雪 ホイールローダ0.9~1.0m³ 10h バックホウ0.45m³ 5h					

- 1 量の端数は単位以下第1位を四捨五入し、単位止めとする。
- 2 面積は伐採面積とする。
- 3 森林作業道作設の林地傾斜欄は以下の区分とする。  
緩:0° ~20°、中:20° ~30°、急:30° 以上
- 4 最寄りの市町村役場(支所含む)からの距離欄は、物件番号毎の代表箇所について市町村役場を記入し、距離は単位以下第1位止めとする。
- 5 伐採箇所、土場、森林作業道作設予定線(既設集材路含む)、編柵および沢については、作業計画図に図示する。
- 6 その他必要な項目があれば備考欄に記載する。